



石本耕治

小児科医歴 45年
「いつもやさしく丁寧な診療」がモットー!!

入学、新学生など新しい環境になって1ヵ月がたち、お子様に疲れが出るころです。休日は充分休養をとりましょう!



流行している病気

◎ アデノウイルス感染症



ウイルス性胃腸炎(嘔吐、下痢症)、インフルエンザの方も時々おられます。

いしもと先生の 5月の夜間小児救急当番日
5 / 19(金) 場所: 公立八女総合病院
時間: 午後7時~午後10時



午後からの診察時間変更の日

5 / 10(水)・17(水)・24(水)・31(水)

看護学校講義のため先生不在となり、午後からの診察は**3時から**となります。

～ 乳幼児健診 ～

健診時、看護師と一緒に安全チェックリストを記入していただくようになりました。

その際、お母さんの育児の悩みや不安などをゆっくり聞ける時間にしたいと思っています。

日	曜	時間
12	金	2:30 ~ 3:30
26	金	2:30 ~ 3:30

母子手帳をご持参ください。
健診料 ¥1,800 別途料金になります。



お問合せは。。。
受付が下記TELまで
0943-22-7111

予防接種は順調にすすんでいますか?

お子様は病気にかかりやすく、かかると重くなる事があります。病気にかからないように守る役目が予防接種です。接種時期がきたら忘れず受けましょう! 接種計画やわからない事があれば、おたずね下さい。スケジュールを掲載していますので参考にして下さい。



生まれてから1歳までの予防接種スケジュール

生後2か月からスタート

細菌性髄膜炎を予防するヒブワクチンと肺炎球菌ワクチンは生後2か月から受けましょう。ロタウイルスワクチンとB型肝炎ワクチンも生後2か月から受けれます。4種混合ワクチン(ポリオ+百日咳+破傷風+ジフテリア)は生後3か月から、BCGは生後5~6か月までに受けてください。

かかりつけの小児科医にスケジュールを作ってもらいましょう

(基本スケジュール)

	生後	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月
ヒブ		①	②	③		
肺炎球菌		①	②	③		
ロタ(経口)		①	②	{③}		
B型肝炎		①	②		③	
4種混合			①	②	③	
BCG					●	

この「基本スケジュール」をもとに、主治医と相談して修正スケジュールを作ることができます。

ロタウイルスワクチン(のむワクチン)には、2回のむものと3回のむものの2種類があります。どちらを選ぶかは主治医と相談しましょう。

一度に何種類も受けても大丈夫?

複数のワクチンを同時に受けても、副作用が増えることはありませんし、効果が下がることもありません。「同時接種はアブナイ」という考えは正しくありません。

「一度に何本もなんてかわいそう」と思う方は、一本ずつ受けてもかまいませんが、完了まで時間がかかり、何度も医療機関に通わなくてはなりません。